

## 2016年度 インタラクティブ空間演習 前期課題について (博士前期課程)

### 課題 「先行研究をレビューしてレポートにまとめよ」

- ・レポートでは、最初に各自の研究内容を説明し、次に自らと同様の問題意識を持つ先行研究事例の2つか3つを取り上げ、その内容を説明した後、最後にその研究の不足点に関する指摘(批判的検討)を含めること。
- ・「先行研究事例」は学術研究のみならず、美術家等の制作研究を含めてよい。つまり、各自の志す作品制作の方向性を先んじて実践する作家の制作事例もまた、今回の課題では、「先行研究」としてよい。
- ・レポートには各自で適当な「標題」「title」をつけること。
- ・「である調」で執筆し、なるべく多くの「出典注」をつけること。
- ・各自において自主的に「論文」の体裁・形式を学び、それを執筆に反映させること。
- ・レポート紙面上の美的な「レイアウト」よりも、今回は、内容に意識を向けること。
- ・提出された全レポートは冊子にまとめて受講生の範囲内で配布する。後期はレポートに基づく個人発表を予定。

締め切りの日時	: 2016年9月12日(月)23:59まで(提出者には「受理確認メール」を翌日までに返信する) 締め切り日以前ならば、いつでも課題送信を受け付ける。その際も翌日までに確認メールを返信する。
提出体裁	: PDFファイルで仕上げる
文字数	: 目安としては2000字程度だが、多い分には制限はない。
提出方法	: PDFファイルをメールに添付の上、下記メールアドレスまで送信
メール件名	: 「女子美院インタラクティブ空間演習前期レポート2016」 (件名厳守のこと)

提出先メールアドレス (石井 拓洋)

[ishii05042@venus.joshibi.jp](mailto:ishii05042@venus.joshibi.jp)